

〈弱いロボット〉研究のめざすもの － 関係論的なロボティクスとその展開－

Date/日時 平成28年3月9日（水） 15：20～16：30

Place/会場 キャンパスプラザ京都「第4講義室」

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939

Language/使用言語 日本語

Speaker/講演者

岡田 美智男 氏

豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授

Abstract/概要

私たちの〈身体〉は外から容易に観察できることから、個として「自己完結したもの」との先入観を持たれやすい。その一方で、その内なる視点から眺めれば、自らの顔さえも見えない、いつも他からの支えを必要とするような「不完結な存在」といえる。本講演では、こうした生態学的な身体観に基づいた〈弱いロボット〉の研究を紹介するとともに、その〈弱さ〉や〈不完結さ〉から引き出される他者との関わりやコミュニケーションや〈弱いロボット〉研究の応用領域などについて議論したい。

Biography/経歴

岡田 美智男（おかだ みちお）

1960年生まれ。東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。

1987年 NTT基礎研究所情報科学研究部

1995年 国際電気通信基礎技術研究所(ATR)主任研究員

2004年 ATRネットワーク情報学研究所生態学的コミュニケーション研究室長

2006年4月 豊橋技術科学大学情報・知能工学系教授。

専門はコミュニケーションの認知科学、社会的・関係論的ロボティクス、ヒューマン・ロボットインタラクション、次世代ヒューマンインタフェースなど。

主な著書に『弱いロボット』（医学書院）、『ロボットの悲しみーコミュニケーションをめぐる人とロボットの生態学』（共編著、新曜社）、『身体性とコンピュータ』（共編著、共立出版）、『口ごもるコンピュータ』（共立出版）などがある。